

甲南大学の
すべてがわかる!

最新情報はココでチェック!

甲南大学の「今」をお届け!

受験生向け情報サイト

甲南 Ch.

今すぐ
チェック ▶



入試やキャンパス情報などの情報が満載! /



- POINT 1** 最新のコンテンツ 随時更新中
- POINT 2** 入試のポイントを わかりやすく解説
- POINT 3** 先輩たちのリアルな声も チェックできる

学部学科の情報や動画もチェック!

甲南大学 HP [経済学部]



学部の学びを
今すぐチェック ▶



甲南大学 YouTubeチャンネル



甲南大学の魅力や
動画をチェック ▶



最新の情報は SNSでチェック!

甲南大学のリアルな
キャンパスライフをお届けします

Instagramはこちら ▶



甲南大学の魅力やイベント情報を
公式キャラクター「なんぼーくん」
がつぶやきます

Xはこちら ▶



甲南大学を志望する受験生へ
大学や入試の情報を発信します

LINE登録はこちら ▶



岡本キャンパス 周辺Map



大阪・神戸の両都市から
アクセス良好

主要駅から岡本キャンパスまでの所要時間

三宮から 約17分	神戸三宮	阪急神戸線 特急7分	阪急岡本	徒歩 10分
大阪から 約29分	大阪梅田	阪急神戸線 特急20分	阪急岡本	徒歩 10分
	大阪	JR東海道・山陽本線 新快速13分	JR 摂津本山	徒歩 12分
	京都	JR東海道・山陽本線 新快速43分	JR 摂津本山	徒歩 12分
京都から 約59分	京都河原町	阪急京都線 特急38分	阪急神戸線 特急17分	徒歩 12分
姫路から 約62分	姫路	JR東海道・山陽本線 新快速39分	三宮	徒歩 12分
			JR東海道・山陽本線 11分	



KONAN INFINITY

甲南大学
2026

甲南大学だから伸ばせる、無限の可能性。

経済学部

□ 経済学科

CONTENTS

- 学部 TOPICS
- ゼミ・研究紹介
- カリキュラム
- 在学生インタビュー
- KONAN DATA

Faculty of Economics

経済学部 [経済学科]

金融や貿易などモノとカネの動きや、人の行動と社会のあり方など
広大な領域から課題を見つけ、甲南大学ならではの学びで人を幸せにする方法を考えます。



甲南大学ならではの、学びのポイント

学部TOPICS

自分の目的に応じて選択できる甲南大学ならではの彩り豊かな教育プログラム、
「彩り教育」をもとに学びを展開しています。

彩り教育について
詳しくはこちら▼



TOPIC

01 今日社会が直面する課題に取り組む プロジェクト型学習

社会が直面する課題への実践的な解決力を身につけるために、さまざまな専門家を迎え、グループワーク、フィールドワークを重ねて成果を発表する「プロジェクトゼミ」。提示される研究課題に挑戦し、公開プレゼンテーションで成果を発表します。そのほか、朝日新聞社と連携してフィールドワークなどに取り組む関西湾岸SDGsチャレンジなど、各地の自治体・団体あるいは企業と連携して地域課題の解決に取り組む「地域プロジェクト」も多数行っています。また、本学OBOG経営者を迎えて講演いただく「経営者サロン」を2024年度から開始。起業までの体験談や社会で求められる力など、魅力あふれるテーマに触れ、学ぶ機会を提供しています。

POINT

プロジェクトゼミでは成果発表会を行い、専門家による質疑応答やコメントなどのフィードバックを通じ、課題解決力を養います。

彩り
教育



TOPIC

02 甲南大学とウーバー州立大学、 2つの学位を取得できる留学プログラム

米国ユタ州にあるウーバー州立大学 (WSU) と連携した、ダブルディグリープログラムを行っています。このプログラムを利用すると、1年次・2年次を甲南大学で学修し、3年次の夏からWSUに2年間留学することで、最短4年半で甲南大学経済学部から経済学の学士を、WSUからBachelor of Science in International Economicsの学位をそれぞれ取得することができます。外資系企業や海外での就職、海外の大学院への進学などを志望している学生や、英語力に磨きをかけたい学生に適した制度です。

POINT

甲南大学で2年間学び、3年次の夏からウーバー州立大学に2年間留学することで、2つの大学の学位取得が可能になります。

彩り
教育



TOPIC

03 学生中心で運営するゼミ活動の集大成、 インナーゼミナール大会

50年以上の歴史をもつ、これまでの研究成果を発表するゼミ活動の集大成となるイベントです。発表されるテーマは、株式市場の分析をはじめ、環境問題、労働問題、地方創生、ITビジネスや大学生の幸福度調査など多岐にわたります。当日は、学術会議さながらに、発表、質疑応答、教員による講評などが行われます。一連の企画から運営までを甲南大学経済学会所属の学生が中心となって実施する、学部最大のイベントです。優秀な発表を行ったチームを表彰する「インゼミグランプリ」制度も設けられています。

POINT

毎年、数多くの学生が研究結果を発表するインナーゼミナール大会。多種多様なテーマが取り上げられる、ゼミ活動の集大成です。



甲南大学だからできる、深い学び

[ゼミ・研究紹介]

広範な領域から課題を見つける経済学。さまざまな分野の専門家が集まり、研究を進めています。



岡田 元浩教授

共に助け合う社会の思想と実践を学ぶ

神戸ゆかりの人物や団体から よりよい社会をつくるヒントを学ぶ

私たちのゼミでは「共に助け合う社会の思想と実践を学ぶ」というテーマのもと、社会に大きな貢献を果たした人の生涯や業績を学び、それらの人々が組織の基礎を築いた労働組合、協同組合などの歴史や現状・課題について研究を行っています。地元神戸ゆかりの人物や団体組織に触れながら、経済格差、環境破壊、戦争といった問題に直面する現代の私たちが、ともに助け合う社会を築くことの意義を学び、その活動に貢献できる人になることをめざしています。

MESSAGE

利己心の追求が重んじられる傾向の強い経済学ですが、実例をもとに、その問題点や利己心に代わる人間の生き方の姿勢の大切さも考えていきましょう。



林 健太准教授

情報通信経済学

AIなどの新技術が起こす 新しい未来のための解決策を模索

ゼミでは、AIなどの新技術の発展・普及により、私たちは新たにどのような社会問題に直面することになるのか、どのような未来に備える必要があるのか、そのための解決策は何か、といったことを皆で議論し、調査したことについて学生が発表します。これからの時代は、指数関数的速度でいろいろなことが急激に変化するといわれているため、世の中の動きにアンテナを張り巡らせながら、将来を生き抜くための力や考え方を身につけてほしいと思います。

MESSAGE

AIなどの新しい技術によって今後社会で起こりうる変化や課題、その解決方法について、一緒に考えていきましょう。

村澤 康友教授

おもしろ経済学／なんでも統計学

社会で役立つ、統計や データ分析のスキルを実践的に学ぶ

社会で役立つデータ分析のスキルを5つのステップで実践的に学びます。

- (1) 日本統計学会公式認定「統計検定」2級を取得する
 - (2) 自分が面白いと思う研究テーマを見つける
 - (3) 先行研究の分析結果を正確に再現する
 - (4) ゼミ以外の場で研究成果を発表する
 - (5) ゼミのホームページで論文を公開する
- 各自で研究に取り組み、個のレベルアップをめざします。

MESSAGE

まずは統計検定2級を取得しましょう。そのうえで、エビデンスに基づく実践や、事実に基づく世界の見方を身につけていきましょう。



COLUMN

経済学部最大のイベント、「インナーゼミナール大会」を開催

企画から運営までを甲南大学経済学会所属の学生が中心となって実施する、ゼミ活動の集大成となる研究成果を発表するイベントです。学術会議さながらに発表、質疑応答、教員による講評などが行われます。



第54回インナーゼミナール大会 グランプリ受賞ゼミ

A教室 宮川ゼミ

みんなは乗っかる?!
「おすすめ」による意思決定への影響
「おすすめ」をされることによる購買意欲の変化を明らかにした。

B教室 森ゼミ

衝動買いが起こる要因って何?
先行研究およびアンケート調査を通じて、衝動買いをしてしまう要因を解明。

C教室 宮川ゼミ

Inperfect: 不完全であることの魅力
「不完全」がもたらすモノやヒトの本質的な価値や美しさについて、アンケートなどをもとに研究。

D教室 宮川ゼミ

優柔不断の捉え方
モノを買うときに迷うことが満足度にどのような影響を与えるのか調査。



石田 功教授

金融市場

金融に関するテーマを データ分析をもとに解明

ゼミで研究しているのは、金融、つまり「お金」に関すること全般。「経済に深刻なダメージを与える金融市場危機発生の芽を、いかに早期に検出するか?」「二酸化炭素排出量削減に取り組む「グリーン」企業への投資は良い投資か?」といったテーマを、ChatGPTなどのAIツールを活用しながらつくる分析プログラムを用いて、金融市場データベース(日経NEEDSファイナンシャル・クエスト)などのデータから解明していきます。

MESSAGE

学んだ知識をそのまま語るのではなく、自分の頭で論理的に考えて消化し、応用するスキルを身につけていきましょう。

1年次 経済学の基礎を身につける

2年次 多様な人や学問に接し、知的好奇心を育てる

3年次 専門知識を学び、研究を深める

4年次 卒業研究で学びの成果をまとめる

財政・金融からアジア経済、デジタル化など、多岐にわたる経済学の基礎的知識を、少人数クラスで学びます。

少人数で課題解決に取り組む「プロジェクトゼミ」や、「公共経済」など中級レベルの経済学を学びます。

多様な経済や公共政策産業組織などの専門知識を深めます。インターンシップや研究にも取り組みます。

これまで学んできた内容をもとに各自でテーマを決め、卒業研究に取り組みます。

基礎科目	共通科目	中級科目	上級科目
<p>■ 必修科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 基礎ゼミ I ■ 入門ミクロ経済学 □ 英語で読む経済 I □ 基礎ゼミ II □ ベーシック・キャリアデザイン 	<p>■ 経済入門 I・II</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 入門マクロ経済学 □ 統計入門 □ 数学入門 	<ul style="list-style-type: none"> □ ゼミ I □ 英語で読む経済 II □ 経済政策 □ 経済学の歴史 □ 情報リテラシー A・B □ PC統計学 	<ul style="list-style-type: none"> □ ゼミ II □ インターンシップ □ 震災と地域経済 I・II □ 所得課税法
<p>! CHECK</p> <p>少人数の演習クラスで、需要と供給の関係や市場のメカニズムを学びます。</p>	<p>! CHECK</p> <p>「景気」や「経済成長」について考える際の基礎となる「GDP(国内総生産)」の理解を深めます。</p>	<p>PICK UP</p> <ul style="list-style-type: none"> □ キャリアゼミ □ プロジェクトゼミ □ 現代経済学特論 I・II □ 経済数学 □ 地域プロジェクト I 	<ul style="list-style-type: none"> □ 法人課税法 □ ビジネスデータ分析 □ 地域プロジェクト II
<p>A群 (理論・情報)</p>	<p>! CHECK</p> <p>医療現場の最新情報をビデオなどで体感し、データの読み取りや分析を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> □ 中級ミクロ経済学 □ 中級マクロ経済学 □ 中級統計学 	<ul style="list-style-type: none"> □ 計量経済 I・II □ 家計の経済
<p>B群 (財政・金融)</p>	<p>! CHECK</p> <p>地域課題の発生メカニズムを学び、地域経済の実態をデータに基づいて把握します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> □ 財政 □ 金融 	<ul style="list-style-type: none"> □ 国際金融 I・II □ 地方財政 I・II
<p>C群 (公共経済)</p>	<p>! CHECK</p> <p>環境問題を経済学的にとらえ、原因や対策を経済学の視点で評価・分析する手法を学びます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> □ 公共経済 □ 労働経済 I 	<ul style="list-style-type: none"> □ 金融政策 I・II □ ファイナンス I・II
<p>D群 (国際経済)</p>	<p>! CHECK</p> <p>環境問題を経済学的にとらえ、原因や対策を経済学の視点で評価・分析する手法を学びます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> □ 国際経済 	<ul style="list-style-type: none"> □ 労働経済 II □ 健康経済
<p>E群 (産業・企業)</p>	<p>! CHECK</p> <p>環境問題を経済学的にとらえ、原因や対策を経済学の視点で評価・分析する手法を学びます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> □ 産業経済 	<ul style="list-style-type: none"> □ 現代アジア経済 I・II □ 現代中国経済
<p>F群 (歴史・思想)</p>	<p>! CHECK</p> <p>環境問題を経済学的にとらえ、原因や対策を経済学の視点で評価・分析する手法を学びます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> □ 経済史 □ 社会経済思想 I・II 	<ul style="list-style-type: none"> □ 現代アメリカ経済 □ 現代ヨーロッパ経済
<p>自由選択科目</p>	<p>! CHECK</p> <p>環境問題を経済学的にとらえ、原因や対策を経済学の視点で評価・分析する手法を学びます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> □ ブラクティカル・キャリアデザイン I □ 簿記 I □ 憲法 I・II 	<ul style="list-style-type: none"> □ 現代経済学の諸潮流 □ 日本の経済思想家
<p>! CHECK</p> <p>環境問題を経済学的にとらえ、原因や対策を経済学の視点で評価・分析する手法を学びます。</p>	<p>! CHECK</p> <p>環境問題を経済学的にとらえ、原因や対策を経済学の視点で評価・分析する手法を学びます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> □ 経営学総論 □ 地域ファシリテイト 	<ul style="list-style-type: none"> □ ブラクティカル・キャリアデザイン II □ 簿記 II □ 文化人類学
<p>! CHECK</p> <p>環境問題を経済学的にとらえ、原因や対策を経済学の視点で評価・分析する手法を学びます。</p>	<p>! CHECK</p> <p>環境問題を経済学的にとらえ、原因や対策を経済学の視点で評価・分析する手法を学びます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> □ 経済学総論 □ 地域ファシリテイト 	<ul style="list-style-type: none"> □ 日本経済史 I・II □ 西洋経済史 I・II
<p>! CHECK</p> <p>環境問題を経済学的にとらえ、原因や対策を経済学の視点で評価・分析する手法を学びます。</p>	<p>! CHECK</p> <p>環境問題を経済学的にとらえ、原因や対策を経済学の視点で評価・分析する手法を学びます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> □ 経営学総論 □ 地域ファシリテイト 	<ul style="list-style-type: none"> □ アドバンスト・キャリアデザイン □ 金融取引と法 □ 経営実務 a・b・c

(2025年度参考・一部抜粋)

ゼミナール(研究室)一覧

学科詳細はHPへ



教員	テーマ	教員	テーマ	教員	テーマ	教員	テーマ
足立 泰美 教授	国及び地方公共団体における行政政策を税・社会保障財源と給付の視点から検証 [研究分野] 社会保障財政・地方財政	奥田 敬 教授	経済学の古典を読む [研究分野] 経済学史・南イタリヤ近代史	中川 真太郎 教授	現代社会の課題を解決する公共政策を考える [研究分野] 公共経済学	宮本 舞 講師	データを用いて環境問題とその解決策を分析する [研究分野] 環境経済学
石川 路子 教授	都市や地域の抱える問題を様々な視点から解決する [研究分野] 都市経済学・地域経済学	小佐野 広 特任教授	企業の資金調達とガバナンス [研究分野] コーポレート・ファイナンス	林 健太 准教授	情報通信産業の現状と課題、観光産業振興策としてのカジノ導入の是非 [研究分野] 情報通信経済学・観光経済学	村澤 康友 教授	おもしろ経済学/なんでも統計学 [研究分野] 応用計量経済学
石田 功 教授	為替レート・株価の分析 [研究分野] 計量経済学・金融時系列分析	高 龍秀 教授	東アジアのエレクトロニクス産業 [研究分野] アジア経済	林 亮輔 教授	地域課題に対する公共部門のあり方 [研究分野] 公共政策	森 剛志 教授	家族構造の変化と日本の経済格差分析 [研究分野] 所得分配・医療経済・経済格差
永廣 顕 教授	財政・金融から見る現代日本経済 [研究分野] 財政金融論・財政金融史	小山 直樹 教授	環境経済学 [研究分野] 計量経済分析	平井 健介 教授	近代アジアの地域間関係を分析する [研究分野] 日本植民地経済史・近代アジア経済史	森本 裕 准教授	企業の経営戦略をもとに、興味のある産業を分析する [研究分野] 航空産業分析
岡田 元浩 教授	神戸における国際交流 [研究分野] 労働理論の歴史	寺尾 建 教授	現代経済学の基礎・応用・発展 [研究分野] マクロ経済学	宮川 敏治 教授	戦略的思考(ゲーム理論)の習得とプレゼン技術の養成 [研究分野] ミクロ経済学・ゲーム理論	萩原 嘉高 講師	格差とマクロ経済分析 [研究分野] マクロ経済学・ネットワーク科学
鎗谷 宏一 教授	国際貿易にかかわる諸問題を政治経済学的な視点から分析する [研究分野] 国際貿易論・通商政策						

(2025年度)

授業 PICK UP



プロジェクトゼミ

第一線で活躍する企業経営者の方々から、実際の課題について提示を受け、学生たちが解決策を研究し提案する授業です。グループワークを通じて発想力、論理的思考力、分析力、判断力、企画力を身につけながら、これからの社会に必要な「問題を発見して解決する力」の修得をめざします。

神戸ポートタワーの来場者を倍増させる企画を提案 将来必ず役立つ経験に

経済学部 経済学科 2年次 浅野 友理奈さん
岐阜県・鶯谷高校出身

プロジェクトゼミでは、2024年4月にリニューアルオープンした神戸のポートタワーの来場者を、以前の年間30万人から60万人に倍増させるためのプランを練りました。課題を出してくれた運営企業の方々から講師となり、最終的に社長に直接企画を提案しました。その経験を通じて社会を見る目が大きく変わったと感じています。観光客、周辺施設、運営スタッフなど多様な視点に立って、現実的に望んだ結果を得られるサービスを考え出すことは本当に難しい挑戦でした。学生時代にこのような経験ができたことは、将来社会に出てからも必ず役立つだろうと感じています。



My KONAN Style

在学生インタビュー

先輩たちは、4年間の学びの中で何を感じ、何を得て、何をめざしているのか。
甲南大学だからこそできる、リアルな体験を聞きました。

リーダーとして授業をサポートする活動が、夢へ近づく一歩に

経済学部 経済学科 3年次 馬場 一瑛さん
兵庫県立西宮北高校出身

Style 1



Q 甲南大学 経済学部を選んだポイントは？

現代社会や経済の仕組みに興味があり、大学で詳しく学びたいと考えていました。甲南大学を選んだのは、ゼミや少人数での授業が多く、自分の関心ある領域を中心に選択できることに魅力を感じたからです。また、1年次からキャリア教育が始まるため、就職サポートも充実していると思えた点も決め手になりました。

Q 大学で特に力を入れて活動していることは？

LA(ラーニングアシスタント)の活動です。1、2年次生のグループワークの輪に入り、一緒に考えたりアドバイスしたりと授業をサポート。3年次からはリーダーを務め、LAを対象とした研修の企画・実施なども行っています。この経験や環境経済に関する専門的な学びを糧に、公務員として活躍するのが将来の目標です。



LAのリーダーとして活動中!

Pick Up

就職サポート

1年次から専門教育科目とキャリアサポートの両輪で段階を踏みながら、甲南大学のネットワークを生かした支援を行っています。

研究成果を発表する場がゼミ活動のモチベーションに

経済学部 経済学科 3年次 松居 ももかさん
兵庫県立三木北高校出身

Style 2



Q 今、がんばっている活動や取り組みは？

2年次から行動経済学のゼミに所属し、グループリーダーを務めています。研究テーマは、「周囲に同調せずに自分の個性を発揮するには?」。メンバー全員が活発に意見を出し合い、アンケート調査や行動分析を行いながら、インターゼミナール大会での研究成果発表をめざして精力的に活動しています。

Q 経済学の面白さ、甲南大学ならではの授業は？

難しいイメージのある経済学ですが、普段の行動なども経済的な観点から考えることができる、とても身近で役に立つ学びです。また、「震災と地域経済」など神戸の大学だからこそ深く探究できる授業や、地域社会と連携した多彩な課外活動も大きな魅力。先生や学生との距離も近く、多くの人とつながれる大学です。

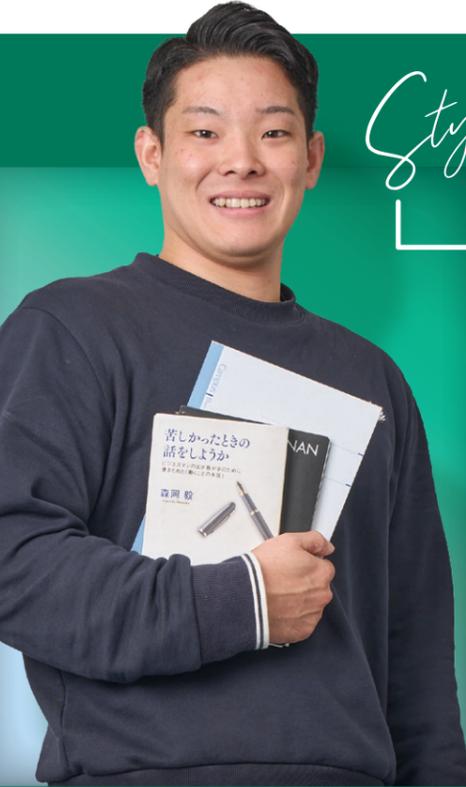


研究の成果を大会で発表!

Pick Up

行動経済学

人が利益追求のため合理的に行動する前提ではなく、人の心理的側面に着目し、実際に即した分析を行います。



Style 3

柔道とボランティアに全力投球 キャリアデザインの学びを就職活動にも生かす

経済学部 経済学科 3年次 三浦 優馬さん
兵庫県・報徳学園高校出身

Q 甲南大学を選んだ理由は？

小学生の頃から柔道を続けていて、憧れていた先輩が甲南大学に進学したことが理由です。少人数授業やアクティブラーニングに力を入れていること、人物教育という理念にも魅力を感じました。大学でも柔道部に入り仲間とともに汗を流しながら、ボランティアで小学生の放課後の生活をサポートする活動を続けています。

Q 最もインパクトのあった授業は？

ブラクティカル・キャリアデザインです。大手の外資生命保険の社員の方々が講師となり現実のビジネスと「営業学」について実践的に教えてくれます。現在取り組んでいる就職活動においても、自分という「商品」の魅力や企業に上手に伝えるプロセスで、この授業で学んだことが非常に生きています。

Pick Up

ブラクティカル・キャリアデザイン

「テレビ離れの解決策」などの与えられたテーマに対して、グループでのプレゼンテーションに取り組みます。



Style 4

講義+グループワークで知識が定着するのを実感します

経済学部 経済学科 2年次 下永吉 将利さん
兵庫県立明石清水高校出身

Q 甲南大学らしさを特に感じる授業は？

「経済入門Ⅰ・Ⅱ」です。大教室で講義を受け、20人程度に分かれて小教室に移動。講義の内容に沿って、グループワークを行います。討論のしかたや進め方など、わからないことは先生や先輩方がアドバイスしてくださるので安心。自ら考えることで、講義で得た知識が定着し、学ぶ意欲も高まります。

Q 大学入学後の自身の変化、成長した点は？

経済学部ではグループワークの機会が多く、自分の意見を述べたり、みんなと協働したりする必要があります。私はもともと消極的な性格でしたが、こうしたグループワークを通じて積極的に活動する楽しさを知りました。主体性や行動力が身につく、人前での発表も臆せずできるようになったことに成長を感じます。



知識をより深めるグループワーク

Pick Up

経済入門Ⅰ・Ⅱ

国際経済、産業経済、公共経済、財政、金融、経済の歴史と思想の基礎について学ぶ、複数名の教員によるリレー形式の授業です。

甲南大学だから実現できる、理由がある

KONAN DATA

[経済学部 編]

甲南大学に集まる学生や、学びの特徴は? 数字から見てくる、大学の姿を紹介します。



1 FACULTY DATA

実社会の課題解決に取り組む、プロジェクト型授業が充実

インナーゼミナール大会
発表チーム数 (2024年)

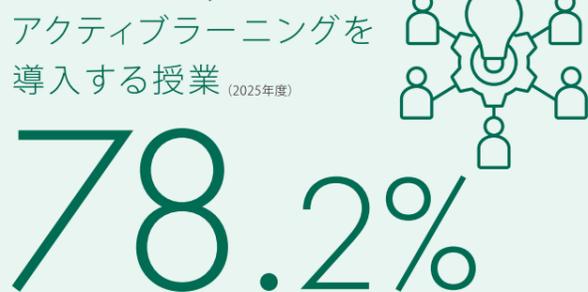


POINT

年に1度の研究成果を発表する
伝統行事です。50年以上の歴史があり、
毎年バラエティ豊かな発表が
多く行われています

POINT

正解のない答えを探す、多様な形態の
授業に取り組んでいます



アクティブラーニングを導入する授業 (一例)

- ゼミ I・II・III
- プロジェクトゼミ
- 地域政策ワークショップA・B など

ボランティア参加者数 (2024年度)



2 BASIC DATA

人や社会への理解をもとに、多様な分野で活躍しています

卒業生就職率 (2023年度卒業生)



教員免許取得者数 (2024年度)

- 中学校教諭一種免許 (社会)
- 高等学校教諭一種免許 (地理歴史/公民)



協定インターンシップ (2024年度)

- 受け入れ先 (一例)
- 株式会社大林組
 - SMBC日興証券株式会社
 - 加古川市役所 など



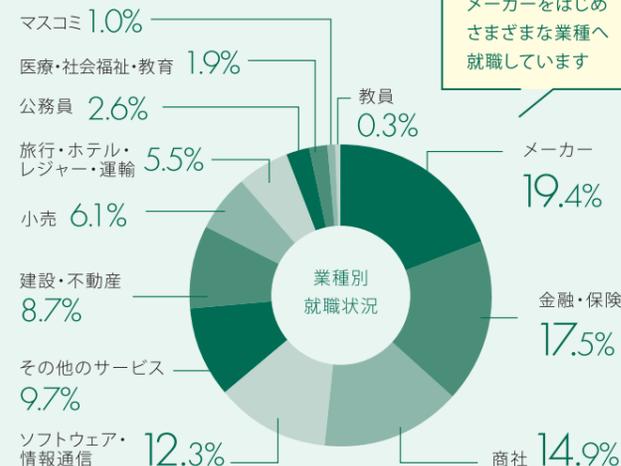
卒業後の進路の満足度 (2023年度卒業生)



POINT

自分や社会、
会社への理解を
深めるサポートで、
高い満足度を実現

業種別就職状況 (2023年度卒業生)



POINT

メーカーをはじめ
さまざまな業種へ
就職しています

主な進路 (2022~2024年3月卒業生)

- 就職先**
- 岩谷産業 (株)
 - 大阪国税局
 - (株) 大塚商会
 - 大塚製薬 (株)
 - 岡山県教育委員会
 - 加賀電子 (株)
 - 鹿島建設 (株)
 - キュービー (株)
 - 京都市役所
 - 神戸市消防局
 - 財務省 関東財務局
 - サントリーホールディングス (株)
 - 住友電気工業 (株)
 - 積水ハウス (株)
 - 第一生命保険 (株)
 - デロイト・マツコンсалティング (同)
 - 東海旅客鉄道 (株)
 - 東京海上日動火災保険 (株)
 - 東京電力ホールディングス (株)
 - 西日本旅客鉄道 (株)
 - 日本銀行
 - 日本電気 (株)
 - 日本生命保険 (相)
 - (株) 阪急阪神百貨店
 - (株) 日立システムズ
 - 兵庫県庁
 - (株) 毎日放送
 - 三井住友信託銀行 (株)
 - (株) 三菱UFJ銀行
 - (株) リソナ銀行
 - ロッテグループ
- 大学院進学先**
- 大阪大学大学院
 - 関西学院大学大学院
 - 甲南大学大学院
 - 神戸大学大学院
 - 兵庫県立大学大学院

GRADUATE'S INTERVIEW



人との“繋がり”を大切にしながら
子どもたちが自分らしく生きられる社会を創る!

株式会社つなく 代表取締役
原田 直信さん 経済学部 経済学科 2013年卒業

在学中、ゼミを通して子どもたちの支援に携わったことがきっかけとなり、子どもたちのために何かできることをしたいと考えようになりました。卒業後はロート製薬株式会社にお世話になりましたが、2021年に、自己肯定感の醸成を目的とした保育園や幼稚園、小学校の子どもたちを対象に運動指導を実施する会社を東北に創設。運動を通じて子どもたちが自信を持って輝いていく様子を見ると、起業して良かったと感じます。学生のころから人との繋がりを大切にしてきましたが、今後でも縁を大事にしながら「子どもたちが自分らしく生きられる社会を創る」ことを目標に、東北から全国へ事業を展開していこうと考えています。